

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成24年5月24日(2012.5.24)

【公表番号】特表2011-516742(P2011-516742A)

【公表日】平成23年5月26日(2011.5.26)

【年通号数】公開・登録公報2011-021

【出願番号】特願2011-503064(P2011-503064)

【国際特許分類】

A 42 B 3/18 (2006.01)

【F I】

A 42 B 3/18

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月28日(2012.3.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ヘッドギア物品であって、

頭部カバー物品と、

前記頭部カバー物品に可動式に取り付けられたレンズと、

前記レンズに取り付けられたシールと、を含み、前記シールが第1の高分子材料と第2の高分子材料を含み、前記第1の高分子材料が前記第2の高分子材料より大きい引張係数を有する、ヘッドギア物品。

【請求項2】

ヘッドギア物品を作製する方法であって、

頭部カバー物品を提供する工程と、

前記頭部カバー物品にレンズを旋回可能に接続する工程と、

第1の高分子材料が第2の高分子材料より大きい引張係数を有し、前記第1の高分子材料と前記第2の高分子材料を押し出し成形してシールを形成する工程と、

前記シールを前記レンズに機械式に取り付ける工程と、を含む方法。

【請求項3】

ヘッドギア物品を作製する方法であって、

頭部カバー物品を提供する工程と、

前記頭部カバー物品にレンズを旋回可能に接続する工程と、

高分子材料を押し出し成形してシールを形成する工程と、

前記押し出し成形したシールを二次成形して湾曲シールを形成する工程と、

前記湾曲シールを前記レンズに機械式に取り付ける工程と、

を含む方法。

【請求項4】

ヘッドギア物品であって、

頭部カバー物品と、

前記頭部カバー物品に可動式に取り付けられ、前記頭部カバー物品と関連付けられた湾曲を有するレンズと、

前記レンズに取り付けられたシールと、を含み、前記シールが湾曲され、かつ第1の高分子材料と第2の高分子材料を含み、前記第1の高分子材料が前記第2の材料より大きい

引張係数を有する、ヘッドギア物品。